

2014年9月18日

**「全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」で
近藤選手、玉置選手、高山選手が優勝！**
～「世界ジュニア柔道選手権大会」日本代表に選出！～

9月13日(土)～14日(日)に埼玉県立武道館で開催された「全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」に当社女子柔道部(監督:柳澤 久)から近藤亜美選手(推薦・48kg級)、玉置桃選手(東京代表・57kg級)、高山莉加選手(東京代表・78kg級)が出場し、3選手とも優勝しました。

また、大会後の強化委員会にて「世界ジュニア柔道選手権大会」【10月22日(水)～26日(日)ノアメリカ・フォートローダーデール】の選考が行われ、3選手ともに日本代表に選ばれました。

【大会結果詳細】

近藤亜美選手 48kg級 優勝 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>

初戦(2回戦)を相手の指導1で勝ち上がると、3回戦は縦四方固で一本勝。準決勝も積極的に攻めて相手に指導1を与えて決勝へ進出しました。決勝では、本年度のロシアジュニア国際大会で優勝している高橋瑠衣選手(修徳高校3年)と対戦し、近藤選手が攻め続け、相手に指導2を与え、優勢勝。

8月の世界柔道選手権で金メダルを獲得し、重圧がかかる大会となりましたが、初優勝を果たしました。

玉置 桃選手 57kg級 優勝 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>

初戦(2回戦)を後袈裟固で一本勝すると、3回戦でも積極的に攻めて指導差(1-2)で優勢勝、準決勝では芳田司選手(コマツ)に横四方固で一本勝しました。決勝は昨年の本大会優勝者でもある出口クリスタ選手(山梨学院大学1年)との対戦となりましたが、試合序盤に内股返で技ありを取ると、背負投の有効、さらに大外返による有効を次々と決め、優勢勝し、2010年の48kg級優勝に続き、57kg級でも優勝を飾りました。

高山莉加選手 78kg級 優勝 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>

初戦(2回戦)を縦四方固で一本勝すると、3回戦では試合開始早々に内股で一本勝、準決勝でも開始31秒、腕挫十字固で一本勝と圧倒的な強さで勝ち進みました。

決勝では、第一シード選手を破り勝ち上がってきた勢いのある堀歩未選手(鹿屋体育大学1年)に縦四方固を決めて一本勝。見事、オール一本勝で初優勝しました。

以上



初優勝した近藤亜美選手



48kg 級に続き、57kg 級を制した玉置桃選手



オール一本勝で初優勝した高山莉加選手